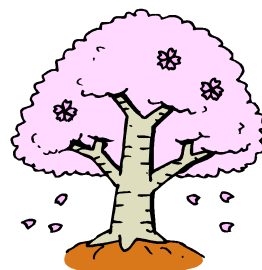


道徳通信

川北町立川北中学校 平成27年 5月14日(木) NO. 1



川北中学校では、「心の教育」として、道徳の授業に力を入れて取り組んでいます。しかし、実際に道徳とは、どんな内容なのか、またどんな活動をしているのか、など詳しいことはわかりにくいという方もいるのではないのでしょうか。

そこで、保護者や地域の皆さんに、もっと道徳の授業の内容について知ってもらいたい！という思いで、今年度はより内容がわかるような形で「道徳だより」を発行することにしました。この「道徳だより」で、ときにはお家の話題にさせていただき、「道徳」をご家庭で一緒に考えていただければと思います。

道徳の授業では、いろいろな価値について

- ①価値について、はじめの考えをもつ
- ②全員で同じ資料を読む
- ③登場人物の気持ちや、行動について考える
- ④みんなで意見を交流して、考える

の活動を通して、考えを深めていきます。そして、心を大きく、広く、深く、強く鍛えていくことで、思いやりの心を育んだり、最終的には正しい状況判断ができるようになっていきます。子どもたちにとって「自分の生き方を考える時間」となるよう、学校をあげて道徳の時間を充実させていきたいと思っています。



◆◆4月28日(火)に行われた授業参観の様子を紹介！◆◆

～1年生*「心訓」より～

中学生になって初めての授業参観。1年生は、福沢諭吉の「心訓」をしました。「心訓」では、子どもたち自身に自分の「心訓」を立ててもらい、お家の人が見ている中、緊張しながらも、一生懸命発表をしてくれました。12年の人生経験とは思えないくらい素晴らしい意見がたくさんあり、これからの学校生活への意気込みも感じられる授業でした。



～授業を終えての生徒の感想～(「心訓」より)

- ・心訓を考えてみて、自分が考えつくのは友達や仲間のことばかりでした。仲間がいるからこそ、助け合え、時には競ったりしてお互いを高め合えるから、友達関係を大事にしたいです。
- ・今日の道徳の心訓で世の中のことをいろいろよくわかったと思います。自分の心の中でしっかりと心訓を区別してこれから成長して人生を歩み続けたいです。
- ・今日の授業でぼくの心訓だけでなく、みんなの心訓を聞くことができて良かったです。みんなそれぞれ思うことは違うから、他の意見を聞くことでより理解が深まったと思うので、いい授業になったと思いました。
- ・今日は一人ひとりの心訓を見たり触れたりすることができて良かったです。そして、自分も見たり触れたりすることによってまた新しい考えが生まれました。これからも考えを深めていきたいです。

～保護者の意見～

- 一、世の中で一番楽しく立派な事は・・・「みんなで何かをなしとげる事」「挑戦」
- 一、世の中で一番みじめな事は・・・「立場の弱い人へのいじめ、嫌がらせ、人を信頼できない事」「戦争」
- 一、世の中で一番さびしい事は・・・「人との出会いを遮断すること」「戦争」
- 一、世の中で一番みにくい事は・・・「一生懸命している人に対するヤジ、争いごと、相手のことを考えられないこと」「戦争」
- 一、世の中で一番尊い事は・・・「助け合うこと、人を愛すること」「命」
- 一、世の中で一番美しい事は・・・「友情、愛情」「思いやり」
- 一、世の中で一番悲しい事は・・・「身近な人の死」「戦争」

～2年生＊「人の道」より～

2年生は全クラス「人の道」をしました。これは新撰組局長として有名な近藤勇の言葉です。授業を通して、生徒1人1人にとっての「忘れてはならぬもの」「捨ててはならぬもの」などを考えてもらいました。保護者の方にも回答を依頼し、人生の先輩としての「人の道」を書いていただきました。回答を読み上げたとき、納得した様子で聞き入る生徒の姿が印象的でした。生徒の回答の中には個性的なものもあり、人それぞれの「人の道」があることを実感した1時間となりました。

～生徒の感想～

- ・今日の道徳で、人の道は、人それぞれ違うということも分かったし、近藤さんの考えもその通りだと思いました。私が特に大切だと思ったのは、「恩義」「信用」「人情」です。
- ・近藤勇が言ったことをこれから1つ1つクリアできるように頑張りたい。この8つのことは忘れずにやっていきたい。
- ・人の道というのは自分の志で変わると思います。だから、人のために何かをしたいという志があれば、何かできることが見つかると思います。

人の道

近藤勇

忘れてはならないものは「恩義」
捨ててはならないものは「義理」
人に与えたいものは「人情」
繰り返してはならぬものは「過失」
通してはならぬものは「我意」
笑ってはならぬものは「人の失敗」
聞いてはならぬものは「人の秘密」

～保護者の意見～

- ・忘れてはならぬものは・・・「信念」「人の恩情」「感謝」
- ・捨ててはならぬものは・・・「希望」「夢」「心」
- ・人にあたえるものは・・・「友情・愛情」「優しさ」「愛情」
- ・繰り返してはならぬものは・・・「あやまち」「他人への攻撃」「あやまり」
- ・通してはならぬものは・・・「するさ」「非人道なふるまい」「我」
- ・笑ってはならぬものは・・・人の「失敗」「夢」
- ・聞いてはならぬものは・・・人の「悪口」「秘密」
- ・お金で買えぬものは・・・「信頼」「人と人との絆」

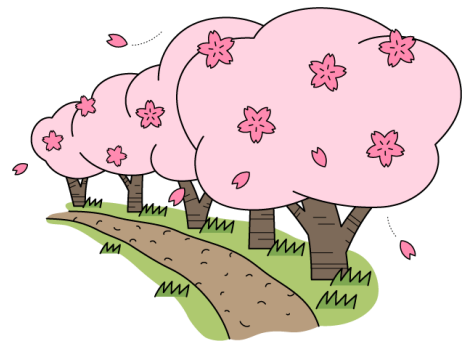
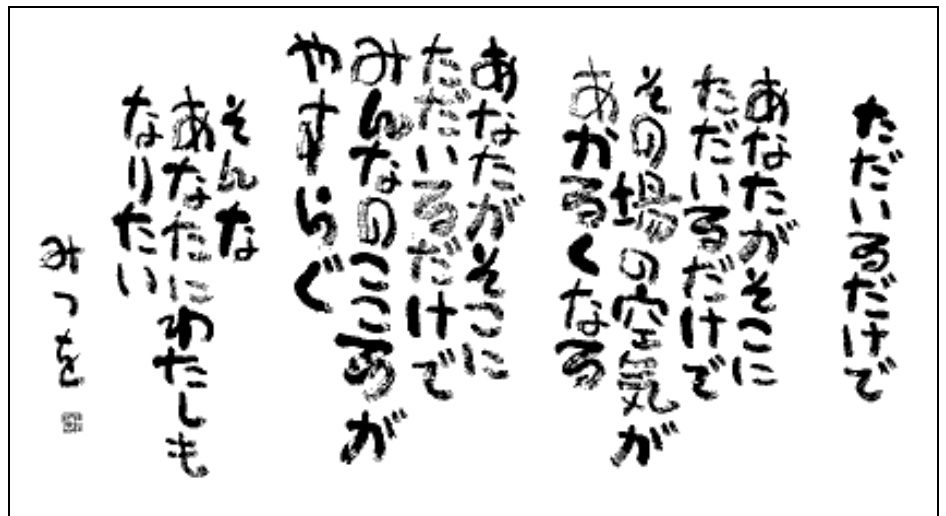
素敵な意見をありがとうございます。

～3年生＊「ただいるだけで」より～

3年生は全クラスで相田みつをさんの「ただいるだけで」という詩をしました。子どもたちは詩の中に出てくる「あなた」がどんな人物なのかを考えました。そして、意見で出た言葉をより具体的にすることでさらに考えを深めていきました。(例：「明るい人とは、どんなことができる人でしょう？」等)

また、授業を参観して下さった保護者の方にも、授業の中で、「あなたとはどんな

人か」ということで意見を書いていただきました。以下に書いて下さった意見を紹介しますので、ぜひ読んでみて下さい。素敵な意見をありがとうございます。



～保護者の意見～

- ・ 子供たちが考える「あなた」は尊敬できる素晴らしい人でしたが、私の考えるあなたは、「野に咲く花」のようにただただ時分を生きている人だと考えました。(誰かと比べて優越感や劣等感を持つことのない人)
- ・ どんな時も励ましを送ってくれる人。ありのままの自分を受け入れてくれる人。
- ・ 人の痛みの分かる思いやりのある人物。
- ・ 「あなた」自身が、明るく、人生を楽しんでいる人。そして、他の人がどんな状況にいるのかを素早く気づき、対応できる人。
- ・ 人を受け入れることができる人
- ・ 大切な人。強く優しく。自分の行動に責任を持てる人。大切な人を守れる人。
- ・ 他人を思いやり、人を癒す気持ちを持つ人。また、他人を思いやり、自分のことも好きだと思いう気持ちを持つ人。
- ・ 尊敬する人。大好きな人。大切な人。家族や友達、先輩、先生など身近にいる人で、相手の事を思いやる事ができる人。相手の立場で行動できる人。

道徳コラム

ある相撲部屋に掲げられていた「平生業成」十ヶ条です。
心に留めておきたいものです。

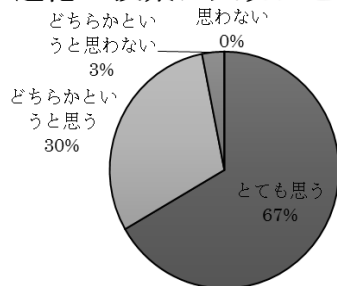
『平生業成・十ヶ条』

「おはようございます」	と云う	明るい心
「はい」	と云う	素直な心
「ありがとうございます」	と云う	感謝の心
「わたしがします」	と云う	奉仕の心
「すみません」	と云う	反省の心
「どうぞ」	と云う	謙譲の心
「お疲れ様」	と云う	労りの心
「なにくそ」	と云う	忍耐の心
「おかげさまで」	と云う	謙虚な心
「嘘をつかない」	と云う	正直な心

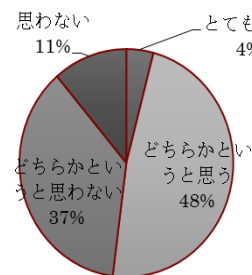
道徳 保護者アンケート結果より

授業参観日（4月28日）に行ったアンケートの結果です。保護者の皆さんから、道徳の授業について、その大切さを多くの方が実感されているということがわかりました。川北中学校としては、今後より一層、道徳の授業に力を入れていこうと考えています。また、ご意見等ありましたら、学校まで遠慮なくお知らせください。

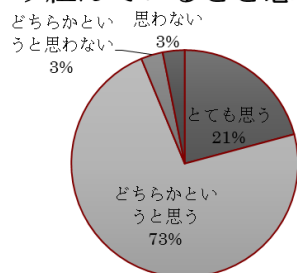
道徳の授業は大切だと思うか



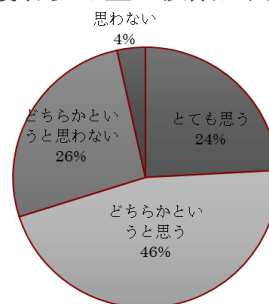
道徳の授業の内容を、家で話したことはあるか



学校は温かい人間関係づくりに取り組んでいると思うか



保護者参加型の授業は良いか



ご協力ありがとうございました。